

環境経営レポート

【対象期間 2021年11月～2022年10月】



発行日 2022年12月16日

承認	作成
久力	枋本

株式会社 久力製作所
代表取締役 久力 章喜

環境経営方針

【環境理念】

株式会社久力製作所は、住宅部品（ドアロック、ドア部品、ユニットバス部品、トイレアクセサリーなど）の製造において、安全で快適な暮らしを確保する為の一員として事業活動を行うと共に、皆の財産である霞ヶ浦（北浦）の保全と地域社会の環境活動を積極的に推進してまいります。

【環境経営方針】

1. 二酸化炭素排出量、水使用量、廃棄物排出量、金属屑排出量の削減に努めます
 - 1) 電気、ガソリン、軽油、灯油の使用量削減
 - 2) 節水活動による水使用量の削減
 - 3) 3R活動の展開による廃棄物の削減
 - 4) 化学物質の適正使用
2. 環境関連法規制を遵守します
3. 環境に配慮した住宅部品作りを推進します
4. 環境に配慮した製造活動を中心に環境経営の継続的改善を行います
5. 環境コミュニケーションの実施
 - 1) 社外に環境活動レポートを公開し、利害関係者のみならず社会、顧客とのより良いコミュニケーションを図ります
 - 2) 社内においては、全従業員が環境経営方針を周知し、全員参画による取り組みを目指します
6. 課題とチャンスについて取り組む事項
 - 1) 積極的にコストダウン活動を行う
 - 2) 高付加価値製品の開発を強化する
 - 3) 開発力を生かした営業を行う
 - 4) 海外販路を積極的に開拓する

2019年 5月 24日

株式会社 久力製作所

代表取締役 久力章喜

組織の概要

1. 事業所名及び代表者氏名

株式会社 久力製作所
代表取締役 久力章喜

2. 所在地

本社工場 茨城県行方市小貫1681-1

3. 環境管理責任者及び連絡先

環境管理責任者 栃本修一
連絡先 TEL:0291-35-2636 FAX:0291-35-2683

4. 事業の概要

住宅部品（ドアロック、ドア部品、ユニットバス部品、トイレアクセサリなど）の設計、開発、製造及び販売

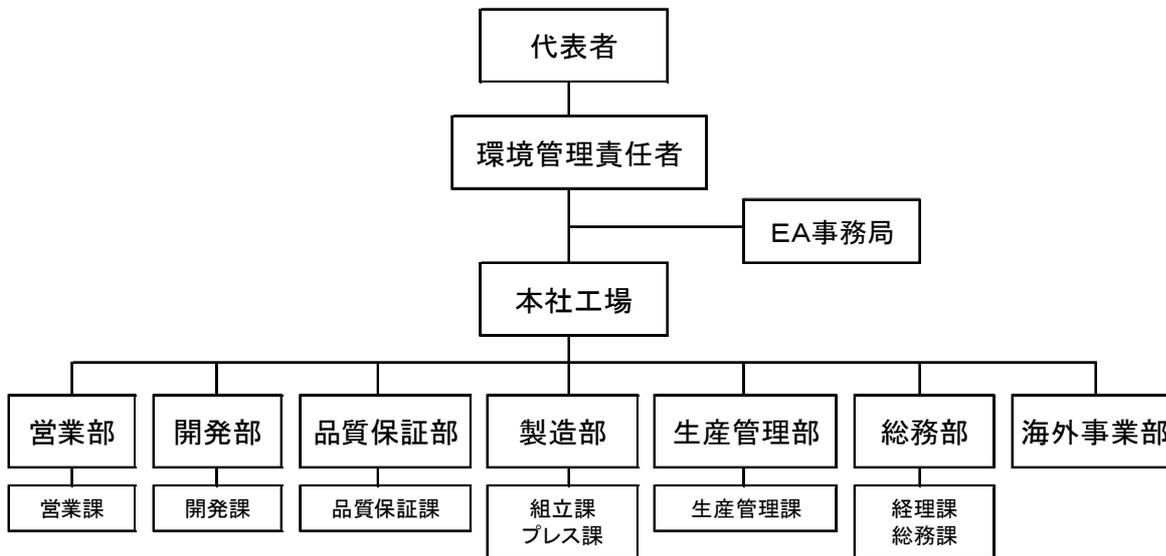
5. 事業規模

項目	単位	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
生産高	t	2,211	2,193	2,088	2,136
売上高	百万円	1,727	1,545	1,485	1,652
従業員	人	62	62	58	57
床面積合計	m ²	2,429	2,429	2,429	2,429

対象の範囲

1. 認証・登録範囲

本社工場



2. 事業内容

住宅部品（ドアロック、ドア部品、ユニットバス部品、トイレアクセサリなど）の設計、開発、製造及び販売、すべての事業活動に適用している。

環境経営目標

No.	項目	単位	基準値	目標値		
			実績値	2022年度	2023年度	2024年度
1	電力使用量の削減 【2021年度売上高原 単位実績値/百万円比】	kg-CO ₂ /百万円 (CO ₂ 実量換算値 kg-CO ₂)	23,106/1,485 =15.56	2%減 15.25	3%減 15.09	4%減 14.49
2	化石燃料使用量の削減 【2021年度売上高原 単位実績値/百万円比】	kg-CO ₂ /百万円 (CO ₂ 実量換算値 kg-CO ₂)	8,682/1,485 =5.85	30%減 4.09	40%減 3.51	50%減 2.92
3	二酸化炭素排出量の削減 【2021年度売上高原 単位実績値/百万円比】	kg-CO ₂ /百万円 (CO ₂ 実量換算値 kg-CO ₂)	31,788/1,485 =21.41	16%減 17.98	21%減 16.91	27%減 15.63
4	水使用量の削減 【2021年度人数原単位 実績比】	m ³ /人 (水実量値m ³)	25.83/56.50 =0.457	2%減 0.448	3%減 0.443	4%減 0.439
5	廃棄物排出量の削減 【2021年度実績値】	t	— 11.13	2%減 10.91	3%減 10.80	4%減 10.68
6	金属屑の削減 【2021年度実績値】	t	— 28.19	2%減 27.63	3%減 27.34	4%減 27.06
7	資源排出金額の削減 【2021年度実績値】	円	— 3,838,800	1%減 3,800,412	2%減 3,762,024	3%減 3,723,636

- ・ 電力使用量の削減目標の計上において、2022年度実績のCO₂排出係数は、2020年度(株)リックスポイント実排出係数0.489kg-CO₂/KWhを用いて算出していたが、契約業社を変更したことにより、3月以降は2020年度(株)エネオス実排出係数0.461kg-CO₂/KWhを使用している。その為、基準年の排出量を新しい排出係数に基づいて算出し直した排出量として置き換えている。
- ・ No.3二酸化炭素排出量の削減は、No.1電力使用量の削減及びNo.2化石燃料使用量の削減の合算値として項目を設けている。
- ・ No.4 水使用量は月単位平均を設定値とする。また、従業員数は月単位変動で計上する。
- ・ 化学物質使用量(PRTR対象物質)は商品開発試験に限り使用するものであり、年間量としてはごく少量のため削減目標を設定せず、適正管理を目標とする。

環境経営活動計画

No.	項目	手段
1	電力使用量の削減	・不要な箇所の消灯 ・昼休みの消灯 ・パソコン、OA機器等の省エネ設定
2	化石燃料使用量の削減	・自動車燃料の削減 ・フォークリフト、自動車エコドライブの実施
3	二酸化炭素排出量の削減	上記No1,2参照
4	水使用量の削減	・節水コマの取付け ・節水意識の向上による節水の実施
5	廃棄物排出量の削減	・製品不良発生防止 ・有価物化の推進
6	金属屑の削減	・プレス加工端材の削減 ・製品不良発生防止
7	資源排出金額の削減	・製品不良発生防止

環境経営目標の実績

○ ≥ 100%…目標達成 100 ≥ △ 95%…やや未達 95% < × …未達

No.	2017年度環境目標	単位	認証サイト	基準値	目標値	実績値	目標達成率	評価
1	電力使用量の削減 【2021年度売上高原 単位実績比2%減】	kg-CO ₂ /百万円 (CO ₂ 実量換算値 kg-CO ₂)	本社工場	23,106/1,485 =15.56	15.25	(22,563 /1,652) 13.66	110%	○
2	化石燃料使用量の削減 【2021年度売上高原 単位実績比30%減】	kg-CO ₂ /百万円 (CO ₂ 実量換算値 kg-CO ₂)	本社工場	8,682/1,485 =5.85	4.09	(4,668 /1,652) 2.83	131%	○
3	二酸化炭素排出量の削減 【2021年度売上高原 単位実績比16%減】	kg-CO ₂ /百万円 (CO ₂ 実量換算値 kg-CO ₂)	本社工場	31,788/1,485 =21.41	17.98	(27,232 /1,652) 16.48	108%	○
4	水使用量の削減 【2021年度人数原 単位実績比2%減】	m ³ /人 (水実量値m ³)	本社工場	25.83/56.50 =0.457	0.448	0.445	101%	○
5	廃棄物排出量の削減 【2021年度実績比2%減】	t	本社工場	11.13	10.91	7.25	134%	○
6	金属屑の削減 【2021年度実績比2%減】	t	本社工場	28.19	27.63	16.80	139%	○
7	資源排出金額の削減 【2021年度実績比1%減】	円	本社工場	3,838,800	3,800,412	2,030,600	147%	○

・ No.1 電力使用量の削減及びNo.2 化石燃料使用量の削減の実績値()内はkg-CO₂/売上高の絶対値を表記している。

環境経営活動計画の取組結果とその評価

No.	項目	取組結果、評価
1	電力使用量の削減	全社的に電気使用抑制活動の継続及び、太陽光発電の効果(北1・2工場への供給開始)もあり、電気使用量は対前年比116%だったが、売上額も比例して上がった為、結果として目標達成となった。
2	化石燃料使用量の削減	コロナ緩和でガソリンの使用(営業車)が5月以降増加したが、灯油(暖房)使用が無くなった効果により、化石燃料使用量全体として削減できた。売上額も比例して上がった為、結果として目標達成となった。
3	二酸化炭素排出量の削減	上記No1,2参照
4	水使用量削減	節水コマ設置や従業員の節水効果(消音器使用)により活動が全社的に実施され効果的に削減された。
5	廃棄物排出量の削減	プラ製品類の不良などが大幅に削減された(廃プラ産廃処理量;対前年比55%)。外注チャーター便ではプラパレだけでなく、木パレを積極的に利用するなど削減活動も行った。残った木パレは再生工場へ持ち込んでリサイクル化を推進したこともあり、結果として目標達成となった。
6	金属屑の削減	不良品発生及び不良品在庫による廃棄の削減、プレス端材の活用など省資源化を積極的に取り組んだ結果、目標達成した。
7	資源排出金額の削減	外注先へ対して不良内容連絡を行うなど、継続的改善に取り組んだ結果、目標達成した。

環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果 並びに違反、訴訟等の有無

1. 下記の主な法規制を含む全ての適用する法規制の評価において遵守していることを確認しました。また、関係機関等からの違反の指摘、訴訟等も過去15年間ありませんでした。

法規制	遵守状況	違反、訴訟の有無
浄化槽法	○	問題無し
騒音規制法	○	問題無し
振動規制法	○	問題無し
消防法	○	問題無し
労働安全衛生法	○	問題無し
PRTR法	○	問題無し
毒劇物取締法	○	問題無し
RoHS指令	○	問題無し
廃棄物処理法	○	問題無し
家電リサイクル法	○	問題無し
自動車リサイクル法	○	問題無し
資源有効利用促進法	○	問題無し
フロン排出抑制法	○	問題無し
茨城県特定施設に関する条例	○	問題無し
茨城県産業廃棄物(委託契約書管理)に関する条例	○	問題無し
行方市事業系一般ゴミ排出に関する条例	○	問題無し

代表者による全体評価と見直しの結果

- ・ エコアクション21が引き続き効果を上げていることを確認しました。
- ・ すべて目標が達成されており良い状態であると評価できます。
- ・ 引き続き目標が達成されるようアイデアを出し実行してください。
- ・ 良品が不良品として処理されないよう限度見本の確認など不良品率の削減に特に取り組んでください。